

## 『新しい情報』



会員の皆様に、お役に立つと思われる情報を提供するものです。

政府刊行書籍、業界機関誌等から安全衛生に関する情報をお知らせするものです。概要ですので、詳細は資料引用欄にてお調べください

---

### 【1】 --- 令和元年「就業形態の多様化に関する総合実態調査」の結果、公表

---

厚生労働省は、令和元年「就業形態の多様化に関する総合実態調査」の結果を公表しました。今回の調査は、5人以上の常用労働者を雇用する約17,000事業所と、そこで働く労働者約37,000人を対象として令和元年10月1日現在の状況を調査したもので、有効回答率は事業所調査で43.4%、個人調査で64.4%でした。

個人調査結果のうち、仕事の内容・やりがいや賃金など11の項目と職業生活全体について、「満足」または「やや満足」とする労働者割合から「不満」または「やや不満」とする労働者割合を差し引いた満足度D. I. について見ると、「雇用の安定性」は正社員61.4ポイント、正社員以外の労働者33.1ポイント、「仕事の内容・やりがい」は正社員58.8ポイント、正社員以外の労働者57.5ポイント、「正社員以外の労働者との人間関係、コミュニケーション」は正社員50.5ポイント、正社員以外の労働者50.7ポイントとなりました。

▼詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?12cMkrS1Iq>

---

### 【2】 --- 職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防と健康管理強化について、厚生労働省が経済団体などに協力を依頼

---

厚生労働省は、職場での新型コロナウイルス感染症への感染予防と健康管理の強化などを傘下団体に周知するよう、労使団体や業種別事業主団体などの経済団体に依頼しました。経済団体への協力依頼は、今回で6回目となります。今回は、①事業主や労働者からの相談に対応する「職場における新型コロナウイルス感染拡大防止対策相談コーナー」を、新たに全国の都道府県労働局に設置したこととその利用勧奨、②感染防止のため事業場で特に留意すべき事項「取組の5つのポイント」の取組状況確認を事業主に働きかけること、③テレワークの積極的な活用、などを依頼しました。

▼詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?22cMkrSI1q>

「取組の5つのポイント」の詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?32cMkrSI1q>

「職場における新型コロナウイルス感染拡大防止対策相談コーナー」の詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?42cMkrSI1q>

---

【3】 --- 3月は「自殺対策強化月間」です

---

自殺対策基本法において、例年、月別自殺者数が最も多い3月を「自殺対策強化月間」と位置づけ、国および地方公共団体、関係団体等が連携して、相談事業その他それにふさわしい事業を実施するように努めるものと規定されています。

特に昨年7月以降、対前年同月比で自殺者数が増加し、さらなる自殺対策への取り組みが求められています。

▼詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?52cMkrSI1q>

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?62cMkrSI1q>

---

【4】 --- 3月1日から令和3年「春の農作業安全確認運動」が始まります  
～農林水産省

---

農林水産省は、毎年約300件発生している農作業死亡事故を減少させるため、3～5月を農作業安全対策の重点期間として、「令和3年春の農作業安全確認作業」を実施します。「農作業安全確認運動」は令和4年までに農業機械作業に係る死亡者を平成29年水準（211件）から半減することを目標に、春（3～5月）と秋（9～10月）に重点期間を設定して、農作業機械作業の事故防止に向けた運動を展開しているものです。重点推進テーマは、昨年に続き「見直そう！農業機械作業の安全対策」となっています。

▼詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?72cMkrSI1q>

---

【5】 --- 3月1～7日に令和3年春季全国火災予防運動が実施されます  
～総務省消防庁

---

「令和3年春季全国火災予防運動実施要綱」に基づき、3月1～7日に、本年の春季全国火災予防運動が実施されます。防火標語（2020年度全国統一防火標語）は「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」となっています。

▼詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?82cMkrSI1q>

---

【6】 --- 「令和2年度製品安全対策優良企業表彰」、受賞企業が決定  
～経済産業省

---

経済産業省は、令和2年度製品安全対策優良企業として、11企業を決定しました。これは、民間企業の製品安全に対する積極的な取り組みを促進し、社会全体として製品安全の価値を定着させるために実施しているものです。

▼詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?92cMkrS11q>

---

【7】 ---各種法令、各種会議議事録、資料、報告書、様式等

---

厚生労働省が最近公表した各種専門家会議等の議事録、資料、報告書、通達  
は以下のとおりです。

▼労働安全衛生法及び労働安全衛生法及びこれに基づく命令に係る登録及び  
指定に関する省令の規定により登録型式検定機関の名称を変更した件

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?a2cMkrS11q>

▼労働安全衛生法及び労働安全衛生法及びこれに基づく命令に係る登録及び  
指定に関する省令の規定により登録製造時等検査機関等の事務所の名称及  
び所在地を変更した件

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?b2cMkrS11q>

▼第4回 職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会  
リスク評価ワーキンググループ 資料

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?c2cMkrS11q>

▼第18回 過労死等防止対策推進協議会 議事録

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?d2cMkrS11q>

▼第93回 労働政策審議会労働条件分科会労災保険部会 議事録

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?e2cMkrS11q>

▼第5回 芳香族アミン取扱事業場で発生した膀胱がんの業務上外に関する  
検討会 議事概要

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?f2cMkrS11q>

▼第6回 化学物質による疾病に関する分科会 議事録

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?g2cMkrS11q>

▼第9回 職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会  
議事録

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?h2cMkrS11q>

▼第10回 職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会  
議事録

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?i2cMkrS11q>

▼第11回 職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会  
議事録

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?j2cMkrS11q>

▼第8回 脳・心臓疾患の労災認定の基準に関する専門検討会 資料

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?k2cMkrS11q>

▼令和2年度 第11回 石綿に係る疾病の業務上外に関する検討会  
議事概要

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?l2cMkrS11q>

▼令和2年度 第12回 石綿に係る疾病の業務上外に関する検討会  
議事概要

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?m2cMkrS11q>

---

【8】 --- 「中小企業無災害記録証授与制度にかかる活動交流会（無料、オンライン講演会）」のご案内

---

中小企業無災害記録証授与制度により記録証を授与された企業による安全衛生活動事例の発表、講演を行う「中小企業無災害記録証授与制度にかかる活動交流会」（厚生労働省補助事業）を会場にて開催の予定でしたが、オンライン配信に変更しましたので、改めてご案内します。

●カリキュラム概要◆

- ・ 中小企業無災害記録証授与制度について
- ・ 活動報告「全員参加の安全衛生活動」  
トキオ精工株式会社 相談役 日笠 雅仁
- ・ 講演「現場力の向上と安全衛生の確保～日常的安全衛生活動の要点～」  
合同会社高岡労働安全技術研究所 代表社員 高岡 弘幸

●配信期間：3月11日（木）～25日（木）

●対象者：中小企業の経営者、人事労務担当者、ラインの管理監督者、安全衛生スタッフ、安全衛生担当者等

※中小企業以外の方も受講できますので、お申し込みください。

●参加費：無料

●配信方法：YouTube（限定公開）

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?n2cMkrS11q>

---

【9】 --- ストレスチェックと結果活用のサポートは中災防に！！

---

□ 継続利用割引廃止のお知らせ（令和3（2021）年4月1日より適用）

---

中災防として、業務の効率化や経費の節減に努めてまいりましたが、今般のコロナ禍による影響により、事業内容等について見直しをせざるを得ない状況が生じています。そこで、誠に心苦しいところではありますが、やむを得ず継続利用割引を廃止とさせていただくこととなりました。

お客さまには多大なご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解を賜りま

すよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

詳細に関しましては、健康快適推進部ストレスチェック事業課（03-3452-6403）までお問い合わせください。

コロナ禍によりテレワーク導入が進んできた今こそ、ストレスチェックの活用を！ ～次年度に向けて、ぜひ検討を

---

在宅勤務による長期間のテレワークにより、“リモートうつ”などと称されるメンタルヘルス不調が話題になっています。このような状況にある時こそ、ストレスチェックを導入・活用し、早めの対応を行いましょ。う。

申し込みから結果レポートまで、専任担当者が親切・丁寧にサポートします。実施後の結果説明や職場環境の改善活動のお手伝い等、アフターフォローも行っています。

※中災防賛助会員にご入会いただいている場合、通常価格よりも安く実施できます。

※WEB受検、もしくは紙受検とWEB受検の併用を検討されている場合はご相談ください。

※お気軽に費用見積り作成をご用命ください。

※6言語に対応しています（日本語・英語・中国語・ポルトガル語・インドネシア語・ベトナム語）。

◆中災防ストレスチェックサービスの資料請求・詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?o2cMkrS11q>

集団集計も充実しています！

---

昨今では、ストレスチェック結果を集団ごとに集計・分析し、その結果を活用して職場環境の改善に努めることが求められています。中災防では「健康リスクの評価（仕事のストレス判定図）」のほか、さまざまな角度から職場の特徴や傾向を捉えることのできる集団集計レポートを用意しています。

「集団集計の結果を職場にフィードバックしたい」、「職場環境改善に役立てたい」などの場合におすすめです。

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?p2cMkrS11q>

『中災防ストレスチェックサービス』無料個別相談会  
～オンラインサービス、来所のいずれかが選択できます～

---

「業者を見直したい！」「ストレスチェック実施と結果の活用をセットで依頼したい！」「集団集計結果を職場の管理職にフィードバックするときの注意点は？」など、中災防ではストレスチェック実施から結果の活用まで総合的な支援を提供します。

中災防ストレスチェックサービスの内容（メニュー内容、サービスの流れ、料金、申し込み手続き 等）について説明します。また、ご利用いただく上での疑問点に個別にお答えします。

■開催日・開催地

●東京会場：吾妻ビル9階（港区芝浦）

3月17日（水）

4月21日（水）

5月19日（水）

6月16日（水）

7月21日（水）

8月18日（水）

9月15日（水）

★時間は13：30～、14：30～、15：30～（各回30分程度）

■対象：中災防ストレスチェックサービスをご検討中の担当者等

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?q2cMkrS11q>

---

【10】---セミナー・研修会のご案内

---

□ 「危険体感教育実践セミナー」の体感メニューをリニューアル！！

～開催地は静岡県沼津市～

平成25年の開始から長年ご好評をいただいている「危険体感教育（安全体感教育）実践セミナー」の体感メニューを、リニューアルしました。さまざまな体感装置を使って、労働災害をリアルに体感していただきます。また、新たにVRを活用した、疑似体験が難しい危険災害の体感も加わります。主な体感メニューは「墜落・転落・挟まれ」「電気災害、火災・爆発」「VR装置体感」で、危険に対する感受性を高め、現場対応力が向上します。なお、今回から開催地が「静岡県沼津市（（株）明電舎沼津事業所内）」になりました。

本セミナーは中小規模事業場に対する割引サービスが適用されます。

※定員を制限して開催していますので、早目の申し込みをおすすめします。

開催日：3月23日（火）

会場：（株）明電舎技術研修センター<Manabiya>

（静岡県沼津市）

対象：これから体感教育に取り組みたい事業場の担当者、体感教育のレベルアップを図りたい事業場の担当者、現場の作業員

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?r2cMkrS11q>

□ ゼロ災運動・KYTのオンラインセミナーを開催しています

ゼロ災運動・KYTに関するオンラインセミナーを実施しています。講義だけでなく実技体験や個人演習を伴うセミナー、Q&Aで直接講師に質問でき

るセミナーもあります。なお、このオンラインセミナーでは、シスコシステムズ合同会社が提供するWebex Meetingsを利用しています。

①目からウロコ！ KYT基礎4ラウンド法の指導用ツール（120分）

「KYT基礎4ラウンド法」で特に抑えておきたい、第1ラウンドの危険要因（事故災害につながる要因：不安全行動と不安全状態）と第3ラウンドの実行可能な対策（危険要因の対策）の指導用ツール（ラーニングシート）を使って、新入社員などKYTを初めて学ぶ人が理解しやすい指導方法を体験学習します。

開催日：第1回 3月 2日（火） 9：30～11：30

第2回 3月 2日（火） 13：30～15：30

◆詳細・今後の日程はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?s2cMkrSI1q>

②指差し呼称の定着研修会（オンライン版、180分）

現場での指差し呼称の指導の仕方について、実技・演習などを通じて体験学習します。人気の集合教育「指差し呼称定着研修会」のウィズ・コロナ時代に対応した待望のオンライン版です。

本研修は中小規模事業場に対する割引サービスが適用されます。

開催日：第2回 3月 3日（水） 13：30～16：30

◆詳細・今後の日程はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?t2cMkrSI1q>

□ 今日から役立つ安全衛生活動体験セミナー（東京）

---

多くの事業場で実施されている代表的な安全衛生活動として、5S、KY、セルフケア、リスクアセスメントを取り上げ、それぞれの活動の基本手法をご紹介しますセミナーです。

本セミナーは中小規模事業場に対する割引サービスが適用されます。

開催日：3月 3日（水）

会場：リオテック芝ビル4階（東京都港区芝）

対象：これから安全衛生活動に取り組まれる新任担当者の方、安全衛生に関する社内教育を担当される方等

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?u2cMkrSI1q>

□ 指差し呼称の定着研修会（東京）

---

指差し呼称の定着に向けて、ヒューマンエラー事故防止にそのまま実践できる内容を体験学習していただきます。

本セミナーは中小規模事業場に対する割引サービスが適用されます。

開催日：3月15日（月）

会場：リオテック芝ビル4階（東京都港区芝）

対象：指差し呼称を実施しようとする事業場の方々

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?v2cMkrS11q>

- 実践リスクアセスメント研修「誰も知らなかったハザードの真の姿」  
(東京)

講師からの挑戦状『あなたはハザード（危険源）を的確に捉えていますか？』

↓↓↓ こちらをクリックしてください ↓↓↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?w2cMkrS11q>

本研修では、“ハザード（危険源）の真の姿”を明確にすることを軸に、“本質的対策”や“工学的対策”を含むリスク低減措置を考えやすくするチェックシートを紹介。また、リスク評価表と作業手順書を一元管理する方法など、問題解決の糸口を提供します。

本セミナーは中小規模事業場に対する割引サービスが適用されます。

開催日：3月23日(火)

会場：リオテック芝ビル4階（東京都港区芝）

対象：既にリスクアセスメント手法を導入している事業場の安全衛生スタッフ（含む本社スタッフ）やラインの推進者などでリスクアセスメントの普及・実施において中心的な役割を果たしている方

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?x2cMkrS11q>

- 労働安全衛生法研修会～事例演習から分かりやすく法令を学ぶ～(大阪)

これから労働安全衛生法を学ぶ方を対象者として、法令の体系と読み方の基礎を解説した上で、法令で規制されていることや災害発生に伴う法令の探し方、見方および読み方等について、事例を通じて実践的な演習を中心に法令を解説します。

本研修は、中小規模事業場に対する割引サービスが適用されます。

開催日：3月4日(木)

会場：近畿安全衛生サービスセンター（大阪市）

対象：安全衛生スタッフ、ライン管理者、安全衛生法の体系を学びたい方  
等

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?y2cMkrS11q>

- 安全管理者選任時研修（大阪）

労働安全衛生規則第5条では、安全管理者を選任する場合には、安全管理・関係法令・リスクアセスメントなどの安全教育の実施を義務付けています。本研修では、安全管理者選任後にその実務を確実にこなし、事業場の安全レベルをより高めることができる人材を育成します。

開催日：3月8日(月)



会 場：近畿安全衛生サービスセンター（大阪市）

対 象：新たに安全管理者の職務に就く方

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?z2cMkrS11q>

指差し呼称のすすめ方研修会（大阪）

指差し呼称の目的や効果についての理解を深めていただき、さらに演習を通じて指差し呼称項目の設定の仕方から作業手順への活かし方について学んでいただきます。指差し呼称の実践力を身に付けていただく研修会です。

本研修は、中小規模事業場に対する割引サービスが適用されます。

開催日：3月23日（火）

会 場：近畿安全衛生サービスセンター（大阪市）

対 象：指差し呼称の定着に向けて推進している担当者 等

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?A2cMkrS11q>

管理・監督者のための化学物質管理研修（大阪）

化学物質管理を推進するために知っていただきたい知識・情報として、化学物質管理に関する関係法令、GHSに関する知識、SDSの活用方法、化学物質の危険性・有害性に関する知識及び化学物質のリスクアセスメント手法概要、結果に対するリスク低減措置等を学びます。

また、溶接ヒュームの規則改正等の最新情報についてもお伝えします。

本研修は、中小規模事業場に対する割引サービスが適用されます。

開催日：3月24日（水）

会 場：近畿安全衛生サービスセンター（大阪市）

対 象：化学物質管理担当者、安全衛生担当者、リスクアセスメント等指導  
・監督者、リスクアセスメント等実務担当者等

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?B2cMkrS11q>

安全管理者選任時研修（広島）

安全管理者は事業場における安全管理活動の要であり、その果たすべき役割は非常に重要です。厚生労働省は新たに安全管理者の職に就くにあたり、一定の要件を定めるとともに研修の実施を義務づけています。本研修は厚生労働省の通達等に沿った内容の教育を少人数グループによる討議、演習を交えて実施します。

※本セミナーは事業場への出張形式でも実施します。

開催日：①3月 5日（金）

②3月18日（木）

会 場：中国四国安全衛生サービスセンター（広島市）

対 象：新たに安全管理者に選任予定の方

◆詳細・今後の日程はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?C2cMkrS11q>

□ フルハーネス型墜落制止用器具特別教育（広島）

平成31年2月1日より労働安全衛生施行令および労働安全衛生規則等が改正され、事業者は、高さ2m以上の箇所であって作業床を設けることが困難なところにおいて、墜落制止用器具のうちフルハーネス型のものを用いて行う作業に労働者を就かせるときは、特別の教育を行うことが義務づけられました。本研修は、関係法令やフルハーネス型墜落制止用器具について、講義と演習を通じて学んでいただきます。

※本セミナーは事業場への出張形式でも実施します。

開催日：3月16日（火）

会場：中国四国安全衛生サービスセンター（広島市）

対象：フルハーネス型を用いて行う作業に従事する方

◆詳細・今後の日程はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?D2cMkrS11q>

□ 建築物石綿含有建材調査者講習インストラクターコース（大阪）

石綿が使用されている可能性のある建築物の調査を行う者に対し、新たに取得が義務付けられた「建築物等石綿含有建材調査者」の講習を登録講習機関で行う講師（インストラクター）を養成するための講座です。また、同時に、一般建築物石綿含有建材調査者講習を修了することができるコースを2月から開講します。

受講資格、専用の申込書等はホームページでご確認ください。

開講日：第1回 2月24日（水）～26日（金）（3日間）

第2回 3月15日（月）～17日（水）

第3回 3月22日（月）～24日（水）

第4回 4月7日（水）～9日（金）

第5回 6月21日（月）～23日（水）

第6回 7月19日（月）～21日（水）

※7月以降も開催予定あり

会場：大阪安全衛生教育センター（大阪府河内長野市）

対象：「一般建築物石綿含有建材調査者」となる方、「一般建築物石綿含有建材調査者講習」および「一戸建て等石綿含有建材調査者講習」の講師となる方

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?E2cMkrS11q>

□ 情報機器作業労働衛生教育インストラクターコース（大阪）

近年、IT関連技術の進展に伴い情報機器の種類や活用状況が多様化してお

り、情報機器作業に従事する労働者の働き方や健康問題が改めてクローズアップされています。

そこで厚生労働省では、情報機器作業における労働衛生管理のためのガイドラインを公表し、情報機器作業従事者および作業管理者に対する教育を促進しています（令和元年7月12日基発第0712号通達）。

本コースは、情報機器作業等に対する労働衛生教育を担当するインストラクターの養成を目的として必要な専門知識および教育方法等について研修するものです。

開講日：第4回 4月19日(月)～21日(水)（3日間）

第5回 9月21日(火)～23日(木)

会場：大阪安全衛生教育センター（大阪府河内長野市）

対象：情報機器作業従事者等に対する労働衛生教育の講師となる方

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?F2cMkrS1lq> 熱中症予防労働衛生教育インストラクターコース（大阪）

---

夏場には熱中症が多発しています。また、熱中症を発症していなくても、暑さによる作業中のふらつき、注意力の低下、熱帯夜による疲労の蓄積等がさまざまな労働災害の発生につながりかねません。

そこで、新型コロナウイルス予防対策の一環で示された、「新しい生活様式」にかかる行動変容を徹底する際に考慮しておくべき熱中症対策の内容を盛り込んで開講します。

開講日：第28回 4月27日(火)～27日(水)（2日間）

第29回 5月13日(木)～14日(金)

第30回 6月14日(月)～15日(火)

会場：大阪安全衛生教育センター（大阪府河内長野市）

対象：安全衛生担当者等で熱中症予防労働衛生教育の講師となる方

◆詳細はこちら↓

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?G2cMkrS1lq>

---

## 【11】 ---テキスト・図書情報

---

「安全衛生教育応援キャンペーン」図書・用品販売開始！

スローガン：「正しい知識で職場を安全・健康に！」

販売期間：2月1日～3月26日

労働災害防止のために不可欠な安全衛生教育の実施を促進するために、中央労働災害防止協会（中災防）が提唱し展開している『安全衛生教育促進運動』に合わせて、出版事業部では「安全衛生教育応援キャンペーン」を展開しています。

どうぞ職場での安全衛生教育にお役立てください。

▼安全衛生教育応援キャンペーン図書・用品はこちらから

<http://fofa.jp/jishamg/c.p?H2cMkrSIIq>

---